

SIDE CAMERA INPUT-HARNESS

サイドカメラ入力ハーネス

SCH022N

取付/取扱説明書



内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- サイドカメラ入力ハーネス ×1
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- 変換プラグ ×1
- 結束バンド ×2

ご相談窓口

データシステムWebサイト・<http://www.datasystem.co.jp/>



お電話 086-445-1617

☎+☎ サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】 平日 10:00～12:00 / 13:00～17:30

※土日/祝日/年末年始/弊社休業日を除く

※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます



お問い合わせ(PC)

<http://www.datasystem.co.jp/support/>

「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください



お問い合わせ(モバイル)

バーコードリーダーを搭載した携帯電話などで、右のバーコードを読み取ってください



<http://www.datasystem.co.jp/mobile/inquiry/>

Data System 株式会社 データシステム

■ [本社] 東京都新宿区新宿1-18-2

■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。



重要・・・本製品を使用するうえで知っておいていただきたいこと

- 車両にサイドカメラが装着され、ナビ画面にサイドカメラの映像が表示されている場合、本製品は取り付けることができません。
- カメラは正像タイプをご使用ください。
- 本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCAピン端子)に対応しています。
- 延長ケーブルは必要に応じて別途ご用意ください。

注意事項

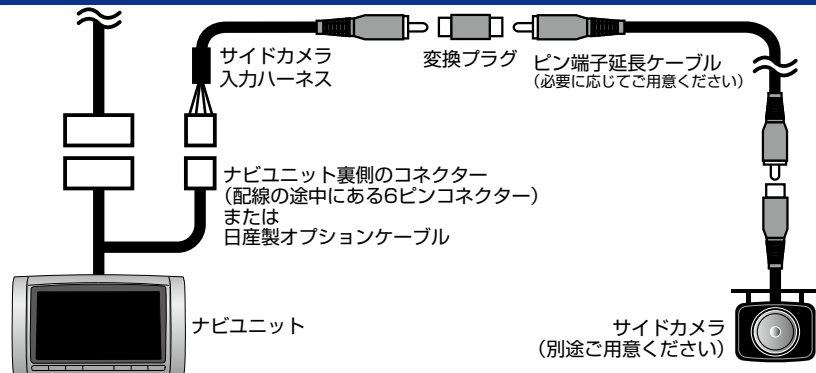
本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことをあらかじめご了承ください。



注意・・・守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。ただし、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- ナビを点検・修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証が受けられないことがあります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- 本製品の取り付け前に、カセット・音楽ディスク・地図ディスクなどは、すべてユニットから取り出してください。
- コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損するおそれがあります。
- 配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
- コネクターを接続するときは奥まで差し込み、カチッと音がするのを確認してください。
- 必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線のおそれがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線のおそれがあります。
- 本製品の取り付けには、専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店または整備工場などにご依頼ください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

接続概要図



取付方法

取付位置について

本製品はナビユニットに取り付けます。当社ホームページの本製品適合表に記載されている「取付位置」を参考に取付をおこなってください。パネルの取り外し手順は車両販売店などをご確認ください。

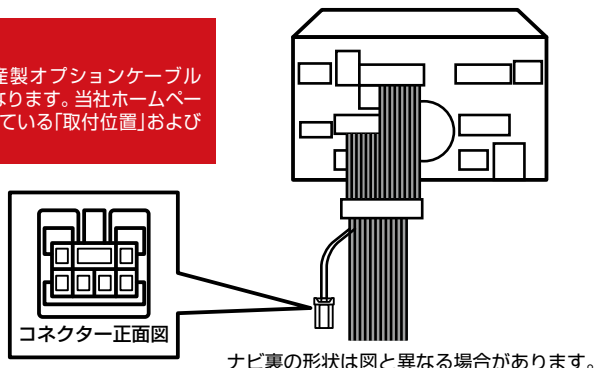
取付作業前の確認


- カメラの設置、動作確認は先におこなってください。
- ナビの取扱説明書を参照して「サイドブラインドモニター」の設定をおこなってください。
※取扱説明書が見当たらない、または取扱説明書に記載がない場合は、車両の販売店にご相談ください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. パネル類とナビユニットを外します。
3. ナビユニット背面から出ている中継ハーネスの6ピンコネクター、または日産製オプションケーブルの6ピンコネクターに本製品を接続します。

重要


- ナビの種類によって別途日産製オプションケーブル(K6384-C9910)が必要になります。当社ホームページの本製品適合表に記載されている「取付位置」および「注釈」をご確認ください。



4. 装着するカメラのピン端子と本製品のピン端子を接続します。
5. 外したパネル類を仮止めてナビが動作可能な状態にして、バッテリーのマイナス端子を接続します。
6. ナビを地図画面にしたあと、ナビの  ボタンを押すごとにカメラ映像と地図画面が切り替わることを確認してください。

- カメラ映像が映らない場合はサイドカメラ入力ハーネス、小型スイッチの接続、カメラの取り付け、ナビユニットの接続を確認してください。カメラ映像の調整方法は、装着したカメラの取扱説明書をご確認ください。
 - カメラの画面設定や動作は、ナビの機能に依存します。詳しくはナビの取扱説明書をご参照ください。
7. コード類を取り回し、取り外したパネル類を完全に元に戻して、取り付け作業は終了です。

画面をカメラの映像に切り替えるには

ナビの  ボタンを押すごとにカメラ映像と地図画面が切り替わります。詳しくはナビの取扱説明書をご参照ください。

